



優秀賞



魚道データベース



林野分野

データベースを活用した魚道の維持管理 魚道データベースの構築と魚道清掃ボランティア活動

取組概要

北海道内の魚道の適切なメンテナンスのため、モニタリングのために作成した魚道データベースを、魚道管理者と共有しながら魚道清掃ボランティアを実施している取組。

受賞理由

河川や溪流にある治山ダムなどに設置された3,100基を超える魚道の清掃ボランティア活動や、維持管理の基礎となるデータベースの構築及び分析から、地方公共団体等へのライフサイクルコスト縮減に向けた提案などの活動が高く評価された。

取組のポイント

データベースを構築し、その分析結果を活用して魚道清掃、簡易な修復、抜本的な改築などの維持管理方法を管理者に情報提供して魚道清掃ボランティアも実施している。



魚道ガイドライン



川の生き物勉強会
場所:函館市川汲公園(川汲川)



受賞者について



受賞者

NPO法人北海道魚道研究会
森居 久

コメント

流域単位での魚道の快適さ（機能向上）の追求と維持管理コスト・トータルコスト縮減を図るためのデータベースの構築に取り組んでいる。自然環境保全と公益に資する活動として評価されたことを大変栄誉に思います。

団体概要

平成17年、道南魚道研究会として設立。北海道内で魚道事業を展開する建設業、建設コンサルタント、建設資材販売業などの法人会員81社と釣り愛好者や行政の方などの個人会員24人から構成される。

問い合わせ先

NPO法人 北海道魚道研究会
副理事長（データベース担当） 奈良 哲男
0138-54-1217 / tetsuo.nara@edisonbrain.jp